広報うちこ
UCHIKO
2013 July vol.189
7
発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893(44)2111(代)／fax(44)4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp
内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893(44)2112(代)／fax(44)6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892(52)3111(代)／fax(52)2303
編集：広報うちこ編集委員会

住人十色

第50回

バラを育てて20年、きれいに咲いた花は、みんなの楽しみ

福居　美幸（みゆき）さん（61）本町3

「きちんと剪定すれば、年に3回は咲きます。長く楽しめるのもいいですね」と話す福居さん。自宅の前の花壇で

379号線を小田へ向けて走る途中、大瀬成留屋地区を抜けるところに、色鮮やかなバラに包まれた家が視界に入ってきます。近所では、「バラの家」と呼ばれる福居さんのお宅です。

もともと草花が好きな福居さん。20年前、家の新築を機にバラの栽培を始めました。栽培しているバラは120種類以上。大きな2階のベランダ、壁、道路沿いの花壇へと広がるバラの美しさは、通りがかりの人を魅了しています。

鉢植えの場合には、2～3年に1度は植え替えるため、土づくりなどの手間が必要。長く続けるには知識と根気が要ります。きれいに咲かせるために、小まめな消毒や剪定（せんてい）、草引きなどの作業もするそうです。「本当は飽きっぽい性格だけど、皆さんの喜ぶ顔が励みになっています。それと、主人が大変な作業を手伝ってくれるので、続けられます。一人では無理ですね」と周囲に感謝する福居さん。

クリスマスローズの栽培にも挑戦中。バラの花がない1月に咲くので、今から楽しみにしてるとのこと。「10月中旬には、秋のバラが見ごろになります。2階も自由に見てください」。突然の来訪者もついつい2階に誘ってしまう、気さくな人柄も福居さんの魅力です。

編集幸記

久しぶりに友人との旅行を楽しみました。宿泊した神戸ポートピアホテルで愛媛フェアの情報を発見。大きなホテルで愛媛の食材を使ったイベントが行われることに驚きです。取材でドイツの情報もたくさん入手。アンテナを張って情報通になりたいです（裕）

梅雨なのでジメジメしつつ、気温も高くなってきた6月。イベントも多く、取材するたびに体が重くなってくる私…。この夏の取材をやりきれる体力をなんとかつけなければ！と思う今日この頃です。（力）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK